

2006 年度

科目名 総合演習 I	対象学科・学年 教育教福 1 回生	担当者 農野 寛治
授業テーマ 少子高齢社会と子どもの問題		
授業の概要と目標 かつては、子どもだった私。しかし、そのころと現在とでは、何が違うのでしょうか。また同じなのでしょうか。少子高齢社会の到来による現代日本にあって、子どもとは何かについて、今一度考えてみましょう。授業の前半は子どもについてさまざまな角度から考える、調べる、発表する、話し合うことを通じて子どもの概念を再考。後半では、各自関心を持った領域で論文を読み、レジュメでのプレゼンテーションをしてもらいます。		
評価方法 課題の達成度、授業への姿勢を考慮して総合的に評価します。		
テキスト	著者	出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1) オリエンテーション…少子高齢社会の到来 2) レジュメの作り方 3) プレゼンテーション・発表のプロセス、方法 4) 「読む・書く・話す」問題意識の形成 (1) 5) 「読む・書く・話す」問題意識の形成 (2) 6) 発表と討論 (1) 7) 発表と討論 (2) 8) 発表と討論 (3) 9) 発表と討論 (4) 10) 発表と討論 (5) 11) 発表と討論 (6) 12) 発表と討論 (7) 13) 発表と討論 (8) 14) 発表と討論 (9) 15) 論文作成へのガイダンス		